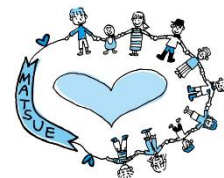


きずな



まつえ障がい者サポートステーション絆（サポート絆）では、障がいのある方が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けていけるように、障がい者の立場に立った支援をしています。

介護支援専門員と障がい（児）者相談支援専門員

総合支援協議会「65歳移行問題」意見交換会

を開催しました。



平成29年12月21日木曜日に市内の介護支援専門員、障がい児者相談支援専門員、包括支援センター相談員で意見交換会を開催しました。当日は総勢61名の方にご参加いただき、10グループで意見交換をしました。障がい福祉サービスを利用している人が65歳になると、介護保険サービスに移行する仕組みになっていますが、利用できるサービスが変わったり、相談の担当者が変わる等、当事者の方の生活に、大きな変化が生じることとなります。

当事者の方ができるだけ安心してスムーズに介護保険サービスに移行するために、今後どのような工夫が必要なのかということについて、現在の課題も含め、活発な意見交換がおこなわれました。

相談支援専門員、介護支援専門員双方にとって関心の高い問題であり、これまでお互いに顔を合わせる機会も少なかったため、当日は時間が足りないほどの盛り上がりでした。

～松江市総合支援協議会とは？～

松江市障がい者総合支援協議会は、障がいのある方への支援の体制の整備を図るため、障害者総合支援法第89条の3に基づいて松江市が設置した協議会で、当事者団体や、福祉サービス事業者、関係機関等から推薦された委員で構成されています。この協議会の役割は、関係機関等が地域における障がいのある方への支援に関する課題について情報を共有し、連携の緊密化を図るとともに、地域の実情に応じた障がい者等への支援体制・施策について協議を行うというものです。

本協議会では、今年度、松江市障がい（児）福祉計画について審議を行っています。来年度以降、引き続き計画に沿って障がいのある方の地域移行や一般就労の推進、相談支援体制の充実や関係機関・事業者の連携体制の整備等について、議論を深めていくこととしています。

このところ一年間が過ぎ去るスピードがものすごく早い。いつの間にか年齢を重ね、アラフォーをあっという間に超えた…。「疲労」とか「健康」とかという言葉が何だか気になるようになってきた。疲労回復の方法の一つとしてポピュラーなのが「睡眠」だと思う。最近、立て続けに「睡眠」に関する本を読み、「ただ疲れたら寝る私」から、「疲労を取るために意識してなるべく良質な睡眠をとる私」に変身した。「良質な睡眠は翌日の良いパフォーマンスを生み出す」が私のモットーになりつつある。もちろんいつもそれが実現するわけではないが…。話が変わるようだが、竹内まりやの「人生の扉」の歌詞にこんな言葉があって共感した「ひとつひとつ 人生の扉を開けては 感じるその重さ ひとりひとり 愛する人たちの為に 生きてゆきたいよ」。毎日に流されることなく、毎日の出会いや、支援を一日一日大切にしていきたい。こんな気持ちを大事にしたいと思う今日この頃である。

みのりの家 津森のちょっと一息

サポート絆研修会

「自閉症スペクトラムのある人への理解と支援」



を開催いたしました。

平成 29 年 12 月 27 日に川崎医療短期大学の重松孝治先生をお招きし、「自閉症スペクトラムのある人への理解と支援」という内容でご講演いただきました。当日は学校関係者をはじめ、68 名もの参加がありました。実際に松江で専門研修を受ける機会が少ない中で、今回の研修はとても良い機会になりました。

講師の先生は大学の授業のほか、地域支援、各地の研修会の講師として日々忙しくされていると伺っていましたが、やはり想像していた通り、お話がわかりやすく、受講者を引き付けていました。実際に自閉症スペクトラムの方が感じているような状況の疑似体験もさせていただきました。

表題のテーマはあまりにも深く、広く、先生のお話もおもしろく、2 時間では足りないほどでした。また機会があれば、ぜひシリーズで研修をしてほしいというご感想も多くいただいております。

～情報コーナー～

現在、サポート絆では、「障がいのある方のための安心生活サポートブック」を作成中です。サポートブックには「親亡き後の心配」に答えるために、「お金」「住まい」「仕事」「相談」などのことについてまとめてあります。出来上がり次第お知らせいたします。

～サポート絆研修会ご案内～

2月23日（金）13:30～15:30 福祉センター4階
『WRAP ワークショップ』
Wellness Recovery Action Plan

講師：原 敬氏（WRAP ファシリテーター）
曳野 由季子氏（WRAP ファシリテーター）
目次 孝之氏（サポーター）

まつえ障がい者サポートステーション絆
所在地
〒690-0852 松江市千鳥町 70
(松江市社会福祉協議会内)
TEL 0852-60-0400
FAX 0852-21-4001
E-mail: s-kizuna@web-sanin.co.jp
HP http://www.shakyou-matsue.jp
開所日 月～金曜日
開所時間 9:00～17:00
(土、日、祝日、年末年始を除く)



(事務局 花井)

うが今後もしきたいと
会が今後もしきたいと
ただけるような研
ので皆様に喜んで
ばならぬ時期です
を立っていかなく
また来年の予定
ざいます。ありが
し、ありがとうございます
加していただきま
り多くの方に参
りたくさんで盛
換や研修会が
12月は、意見交

編集後記